

まほろば



2017.8
第192号

「第13回北東北国立病院医療研究発表会 臨床研修医発表について」

平成29年7月29日、「北東北国立病院医療研究会 第13回研究発表会」が弘前病院地域医療研修センターにて開催されました。□演発表では今回新たに Case share conference として10人の臨床研修医の先生方による症例発表が行われました。これは Common disease に focus をしぼり、お互いの経験を共有することを目的としたもので、さらに弘前大学救急科・高度救命センター助教矢口慎也先生に参加いただき、1演題毎に comment をいただき brush up をしていただきました。当院と弘前大学はお互い二次と三次の救急を受け持つ関係でもあり、連携の部分においても大変有意義なセッションとなったのではないかと考えております。

通常の学会報告とはあえて異なる形で、Real world data を持ち寄って経験を共有し、かつ知識を深める場として今後も継続していければと考えております。指導された先生方の協力に感謝申し上げますと同時に、研修医の先生方のますますの御活躍を期待してやみません。

臨床研究部長：石黒 陽



『第13回北東北国立病院医療研究発表会に参加して』

本会は平成 29 年 7 月 29 日、弘前病院地域医療研修センターにて開催されました。口演発表では受託研究管理室、放射線科、手術室から 1 題ずつ、および臨床研修医の先生方による症例発表が 10 題行われました。また、弘前病院附属看護学校では各施設からのポスター発表、クリニカル・クラー



クシップによる症例発表の計 66 題が行われ、質疑応答の活発な研究会となりました。

その中で、私は当院で実施されている治験について口演発表をさせていただきました。本会に参加したのは今回が初めてでしたが、普段の業務では知ることのできない専門分野の知識や症例に対する取り組みについても見聞を深めることができたと感じております。

また、職種の枠・施設の枠を越えた情報共有と、充実した意見交換が可能である貴重な研究会に参加できたことを嬉しく思います。今後も研究会に参加し研鑽を積んで参ります。

参加された先生方、ならびに運営に関わられたみなさま、本当にありがとうございました。

臨床研究コーディネーター：石戸谷 奈緒

看護学校 学校祭

7 月 21 日（金）、22 日（土）弘前病院附属看護学校祭が行われました。今年のテーマは、「みてみよう 看護の世界 深めよう みんなの絆」でした。

今年は昨年好評だったハロハロや焼きそばなどの模擬店、注射や妊婦体験などの技術体験、各学年のステージ発表を実施しました。2 日目はあいにくの雨でしたが 2 日間で約 160 人の方が来てくださいました。技術体験では、来場者に看護について知ってもらうために、丁寧で分かりやすい言

葉で案内や説明をすることを心がけました。来場者も初めは硬い表情でしたが徐々に表情が柔らかくなっていき、その表情を見て私たち学生も看護の楽しさをあらためて実感することができました。

学校祭を通し、学生全員が 1 つの目標に向かって協力し合ったことで学年を越えて絆を深めることができ、学校祭を無事に成功させることができました。

学校祭実行委員長：葛西 春香



新人看護師救急蘇生シミュレーション研修は例年集合研修として実施していましたが、臨床現場での実践に即した研修の必要性が高まり、今年度は各部署で実施しました。

夜間に新人看護師が意識喪失した患者を発見、先輩看護師へ応援要請し、医師への報告、BLS実施・二次救命処置までを切迫した状況下を想定して実施しました。各部署で行うことにより、AEDの設置場所の確認や実際に取り出してみることで、また救急カートの配置場所を確認し病室へ運び、医師

の介助を実施することで、より実践に近い体験ができました。新人看護師は、「とても緊張したが、緊急時には目の前の患者さんを全力で助けられるように、今日の学びを活かしたい」と話し、患者の生命を最優先に、そして患者・家族への配慮を忘れず行動できたか振り返り、確認する機会となりました。

今後も、現場での看護実践能力を伸ばし、新人看護師が一人前の看護師として成長できるよう、支援していきたいと考えております。

教育担当看護師長：白取 彩香



患者の状態を的確に医師へ報告



初めて取り出したAED



集合研修（BLS）の学びを思い出しながらの胸骨圧迫



医師の動きを確認しながら気管内挿管介助

研修医便り

1年目研修医中村です。4月から始まった研修ですが、早くも5か月目に入ろうとしています。研修医として月日に見合うだけの行動力、判断力が身に付いていなければなりません。反省すべきことだらけで、勉強不足を実感する毎日です。不慣れな点も…とばかり言わずに、職員の皆様のお力をお借りしながらこれからも努めさせていただきます。

臨床研修医：中村 明恵



外来診療一覽

◆外来医師診療一覽表 (2017年8月1日現在)

診療科	区分	月	火	水	木	金
循環器内科		熊本 秀 樹	横田 貴 志	熊本 秀 樹	熊本 秀 樹	熊本 秀 樹
呼吸器科		中川 英 之	山本 勝 丸	中川 英 之	山本 勝 丸	中川 英 之
		山本 勝 丸	下山 亜矢子	下山 亜矢子	下山 亜矢子	下山 亜矢子
		下山 亜矢子	森本 武 史	森本 武 史	—	森本 武 史
		—	石岡 佳 子	—	—	—
消化器・血液内科		松木 明 彦	佐竹 立	佐竹 立	松木 明 彦	佐竹 立
		山口 公 平	山口 公 平	松木 明 彦	山口 公 平	山口 公 平
		佐藤 年 信	飯野 勢	佐藤 年 信	佐竹 美 和	佐藤 年 信
		石黒 陽	石黒 陽	飯野 勢	石黒 陽	石黒 陽
小児科		杉本 和 彦	佐藤 工	佐藤 啓	佐藤 工	杉本 和 彦
		佐藤 啓	岡本 剛	弘野 浩 司	岡本 剛	弘野 浩 司
		梅津 英 典	—	—	—	梅津 英 典
外科		柴田 滋	山名 大 輔	柴田 滋	山名 大 輔	三上 勝 也
乳腺外科		小田桐 弘 毅	小田桐 弘 毅	小田桐 弘 毅	櫻庭 弘 康	小田桐 弘 毅
整形外科	午前	黒瀬 理 恵	秋元 博 之	秋元 博 之	リウマチ外来 黒瀬 理 恵 一般外来は休診	秋元 博 之
		飯尾 浩 平	市川 奈 菜	飯尾 浩 平		黒瀬 理 恵
		市川 奈 菜	太田 聖 也	市川 奈 菜		飯尾 浩 平
	午後	—	—	—	—	休 診
脳神経外科		—	—	木村 正 英	—	—
皮膚科	午前	熊野 高 行	佐藤 正 憲	佐藤 正 憲	熊野 高 行	熊野 高 行
		佐藤 正 憲	熊野 高 行	熊野 高 行	佐藤 正 憲	佐藤 正 憲
	午後	● 予 約	● 手術/検査	● 予 約	● 手術/検査	● 予 約
泌尿器科	午前	神村 典 孝	神村 典 孝	及川 真 亮	神村 典 孝	神村 典 孝
	午後	検 査	検 査	手 術	検 査	手 術
産婦人科		田中 加奈子	丹藤 伴 江	丹藤 伴 江	● 妊婦健診 (一般外来休診)	湯澤 映
		湯澤 映	淵之上 康 平	田中 加奈子		松村 由紀子
眼科		蒔苗 順 義	蒔苗 順 義	蒔苗 順 義	蒔苗 順 義	蒔苗 順 義
耳鼻咽喉科		西澤 尚 徳	西澤 尚 徳	—	西澤 尚 徳	西澤 尚 徳
		—	—	—	三國谷 由 貴	—
放射線科	診断	佐々木 幸 雄	佐々木 幸 雄	佐々木 幸 雄	佐々木 幸 雄	佐々木 幸 雄
	治療	—	—	川口 英 夫 (午後)	—	川口 英 夫 (午後)
女性専用外来		杉本 菜穂子(※予約制/第1・第3水曜日午後診療)				
セカンドオピニオン		—	—	—	今 充	—

※ 学会、出張などにより担当医師が替わる場合があります。

患者相談窓口

『患者相談室』のMSW(メディカルソーシャルワーカー)が対応していますので、お気軽にお尋ね下さい。

お知らせ

編集委員会より

当院の広報誌『まほろば』は、地域に信頼され、納得の医療で地域に貢献しつつ、地域と協働して歩む病院づくりを目指し、地域の方々を対象に編集しております。皆さまから病院に対して『不安なことや不満足なこと』『ご批判やご指摘』また、『お褒めのことば』を職員一同お待ちしております。

発行元



Hirosaki National Hospital
独立行政法人国立病院機構

弘前病院

責任者：副院長 小田桐 弘 毅

〒036-8545 弘前市大字富野町1番地
TEL 0172-32-4311
FAX 0172-33-8614
URL <http://www.aoi-mori.net/~hirosaki/>